

★抱えている課題

- ・施設と在宅では費用負担の格差が大きい
 - ・就労・高齢などで同居家族も連続的な介護は困難
 - ・それまでの人生を継続できない大規模集約型
 - ・住宅と呼べないお粗末な住環境
 - ・24時間365日連続するサービスがない
 - ・3食365日の配食がない
- (上記二つは施設ではあたりまえのこと)

★目指している方向

- ・在宅定額サービス(小規模多機能型居宅介護)の拡大
- ・地域(生活圈域)の中で提供するサービスの拡大
- ・普通の住まい(バリアフリー)の提供
- ・24時間365日連続するサービスの拡大

お金は高いが 貧弱な住環境

(2002年ヒヤリング資料)

老人ホームの
1ベッド分の建築コスト =

←さつき駅 JR信越本線 狭川駅 亀田駅→

モデルハウス仕様

地熱システム搭載 外断熱 エアコン カーテン 外構

1F

2F

6m 道路

16020

10813

7932

13000

2.5m 歩道

和室 (8帖)

洋室 (7.3帖)

洋室 (7.0帖)

寝室 (14.3帖)

ダイニング (5.2帖)

キッチン (5.1帖)

リビング (9.3帖)

WC

UB

洗面室

収納

吹抜

玄関

ポーチ

床の間

押入

北

4LDKの一軒家

現在**1100~1200**前後(バブルの時代は**1500~4800**万円)